



展示資料の作成や、在庫資料の整理は一人ではできない。4人 で知恵を出し合い協力することで初めて出来るのだと感じた。 初日の初対面の時はとても緊張し"10日間頑張れるのか?"とと ても不安だった。しかし、後半になると4人の関係が良い意味で 良くなりとても楽しかった。協力して仕事をすることの大切さ、 楽しさを知った。実際に当時の資料に触れたり、患者さんの話 を聞くことが出来てとても勉強になった。そして、もっと西淀川 公害の勉強がしたいと思った。

荒木萌さん 0 感想 担当した菜の花プロジェクト

ニュースレター2号

畄 友理恵さん) 感想

今まではなんとなくモノを作っていたが、誰に何を伝えた いのかを考えて作らないといけない事を教えられた。仕事 としてモノを作らせてもらえたのが私の中で本当に大きな 財産になった。今までとは違う角度から作る事ができたし 自分の為ではなく、人に見せるために作るという事が今回 の実習を通じ何となくわかった。



土取 弘幸さん 近畿大学経営学部経営学科3年生

近畿大学経営学部経営学科3年生 小寺 伸幸さん

水島 仁美さん 大阪経済大学経営情報学部ビジネス情報学科3年生

近畿大学経営学部経営学科3年生 純さん 天谷

近畿大学理工学部応用化学科3年生 榎田 健二さん

林田 友理恵さん 京都学園大学バイオ環境学部バイオ環境デザイン学科3年生

近畿大学経営学部経営学科3年生 鐘江 元気さん

西田 貴裕さん 近畿大学経営学部経営学科3年生

成安造形大学デザイン学部イラストレーション学科3年 荒木 萌さん

内田朋大さん 近畿大学経営学部経営学科3年生

古味 那津実さん 京都女子大学現代社会学部現代社会学科2年生

坂根 慎哉さん 近畿大学経営学部経営学科3年生

野中 赳明さん 近畿大学経営学部経営学科3年生

松本 彩也香さん 大阪経済大学経済学部経済学科3年生

野口 岳さん 大阪経済大学経済学部地域政策学科3年生

井本 晶子さん 京都精華大学人文学部総合人文学科3年生

東淀川区民まつりにて(9/18)



汗と涙と 笑顔あり 派遣先から

インターン制度に期待すること

大山 裕美

大阪経済大学進路支援部インターンシップ課

本学では、事前講義・実習・事後講義の全てを含んだインターンシップにおいて『自ら考え、行動する』をキーワードとしています。通常の学生生活においては受け身であることが多い学生にとって、インターンシップは、社会人には不可欠である自分自身で考察・計画し、実行する力を身に付ける絶好の機会です。また、その力を身に付けるためには、自分と関わる人が何を求めているのか、どうすればその要求に応えられるのか等を察することのできるコミュニケーションスキルが必要となります。貴財団におけるインターンシップ実習では、事務局スタッフの皆さまだけではなく、地域の中学生や小学生まで幅広い年齢層の方々と関わらせていただき、それぞれに合ったコミュニケーションの取り方を学ばせていただいています。そして、それは就職活動を控えた彼らには、社会人になるために何より重要なことだと考えています。

あおぞら財団 年次報告書 vol.14

「インデザイン」の編集ソフトを使い、財団の年報を つくりました。

「仕事の成果が目に見える 形でだんだんと仕上がっ ていくのを見たときには、 絶対に良いものにしよ うという意欲がわき ました(天谷)」

作成したタンデム 自転車のパネル を紹介するイン ターン生。日本福 祉のまちづくり学 会にで(8/29)



ら財団の実習がそのきっかけ 事はできると思います。あおざ 場や形でNPO活動に関わる 年は7校16名が参加しました れます。期間は1人10日間 です。でも仕事や地域社会、学 身につけることはもちろんで NPOなので、公害や環境 一ボランティアなど、様々な立 POを選ぶ学生はごく **ヘする彼らにより、財団の活** *生は興味関心や目的に応じ にも新しい風が吹き込まれ 業後の就職先として環境 会の課題を学び、それに対 コミュニティの問題など経 同様、社会人としての力を 々な課題に取組みます 自分で考え行動する力を が、あおぞら財団は環境 な目で見、質問し、考え、 ,9月、夏季休暇中の大学



淡路連合振興町会と廃油キャンドルづくり (8/12)



セミのぬけがら調べ:事前の指導者勉強会。 初集合。まだ緊張気味(7/29)



ボランティア: りべら発送(10/8)



職場体験実習受け入れ:中学生にセミのぬけがら見分け方を説明(9/7) 「相手の立場に立ち考えることの重要性を



セミのぬけがら調べでは9人の学生が子どもたちのリーダーとして指導に(8/23) 「運営の仕組みと準備の大変さをしりました(古味)」



淀川親子ハゼ釣り大会: 3択クイズ。笑いもしっかりとりました。(10/8)

「下見に行った時、私自身ハゼを1匹釣ることができ、すごく興奮したので子供たちにも同じように楽しんでもらえたらと思いました。(野中)

学びました(松本)」



最後のふりかえりで森脇君雄氏が「よかった!!」と発言

基金助成事業)。2009年は を、2009年度から3カ年か けて行ってきました(地球環境 の現地を訪ねて学ぶ取り組み

を知らない若い人たちと公害 公害教育を広げるために、公害 2 富

Щ

イ

アリングし、現地への提案を行 の地を訪問し、多くの人からヒ 本拠内、大阪西淀川·大気汚染 2011年はあおぞら財団の 0 10年は新潟・水俣病

えるジャーナリ 行政や、公害を伝 公害を規制する 害病患者、運動の 象は、被害者や公 ヒアリングの対 士は勿論ですが を担当した弁護 支援者、公害訴訟

課題があることが浮かび上 公害の解決には様々な努力が も解決されずに残されている あって成り立っている事、現在 た。様々な立場の話を聞く事で

現場で学んだからこそのレ

ないか」(森川千弘)といった。 道に進むことができたのでは

ポートが多く寄せられました。

となった企業に

ストや教員、原因

も話を聞きまし



いました。

当者であった山岸公夫氏にも が変わってきます。 河ケミカルズにヒアリングに 直す機会となり、関西電力と古 原因企業との関係性をつなぎ そ対話を重視して和解という 者から「人間力があったからこ 話を聞く事ができました。参加 また、神戸製鋼の訴訟当時の担 応じてもらう事ができました。 解解決後に希薄となっていた 西淀川のスタディツアーは、和



国土交通省大阪国道事務所の方々から公害対策を うかがう

http://www.studytour.jpn.org/ 3カ年行ってきたスタディツアーの様 子はウェブサイトで公開していますの

で、是非ご覧ください。

できるか」を真剣に考え、顔つき 課題を知ることで「自分は何が がってきます。参加者は社会の 公害は終ったの? 解決したの?

(2011年8月8日~11日)

公害地域の「今」を伝えるスタディツアー 気汚染の地を訪ねて



山岸公夫氏から企業の立場をうかがう

をまさに体験いたしました。 ラーに変わる瞬間を感じる」注

今年の西淀川ツアーにおいても

の「語りの力強さと、言葉の端々 さんにお話いただきました。そ 患者会、弁護士、医療機関のみな

組まねばならないようです。

がりや企業とのつな

近藤忠孝さんからの宿題

おおぞら財団理事/都留文科大学教授

そして西淀川大気汚染公害。そ 史の教科書に記述されていた ち入り調査において近藤弁護 ると白黒の写真と活字が、カ 藤聰彦先生の言葉「現地を訪れ 訪れた学生達は、埼玉大学の安 れらの地をスタディツアーで イタイイタイ病、新潟水俣病 3年の一区切りを終えます。歴 川公害地域のツアーを持って 代に伝える実践は、今回の西淀 宿題。「公害地域の今を次の世 団長から私どもにいただいた と専門家による神岡鉱山の立 タイ病対策協議会の被害住民 2007年、第3回のイタイイ

> とが出来ました。 たちが深く考える機会を得るこ 気」という言葉をもう一度若者 つのツアーを貫く最大の学びで これこそが富山、新潟、西淀川3 る「人間のやさしさ」。 した。そして「社会正義」や「勇 からにじみ出

公害地域の今から

来をより見据え、覚悟して取り 育てなければなりません。この によれば環境教育は「社会正 タートです。ベオグラード憲章 の問題はまさにここからのス 最大の公害である放射能汚染 公害アスベスト裁判は現在厳 被害のピークを迎える蓄積型 せる事は出来ません。これから 宿題の2頁目は、現在そして未 義」に基づいて行動する人間を しい局面にあります。31以後、 しかし、この宿題はまだ終わら

> り、行政がイタイイタイ病につ は「企業とつながるきっかけに 徹・あおぞら財団事務局長から やってよかった」、そして藤江 は不安があったが、結果的に タディツアーが風化防止にな れから報告があり、髙木勲寛 なった」、塚田眞弘・新潟水俣病 いて再認識するきっかけに イ病対策協議会会長からは「ス 資料館館長からは「受け入れに

富山イタイイタイ病・新潟水俣病・大阪西淀川大気汚染の

ジウム~富山イタイイタイ病 域の今からはじめようシンポ 者は118人と立ち見がでる ンターにて開催しました。参加 ~」を12月3日に大阪ドーンセ 染のスタディツアーを通じて タディツアーの交流会「公害地 まず富山・新潟・大阪のそれぞ ほどの大盛況となりました。 新潟水俣病·大阪西淀川大気汚 3カ年かけて行われてきたス

> タディツアーを通 の子どもたちにス 来教師になって今 はないと痛感し、将 年生) は「公害は決 は患者さんとのつな は、スタディツアー ディスカッションで 今を伝えていきた して学んだ公害の ん(都留文科大学4 表の手登根祐子さ なった」という感想をもらいま い」と話しました。 して終わった話で した。また参加者代

> > 見がでました。また公害を知ら げていくことができるとの意 意見がありました。 ればよいのだと、塚田さんから 小さなことでも理解者が増え すことに対する批判について、 ないよそ者が現地で意見を残 がりなど地域につながりを広

という話で締めくくりました。 継ぎ、ネットワークを広げたい 活かし、若者世代を中心に語り 最後に3年間で培った経験を



知らないうちに吸い込んだ後、何十 年も経ってから病気が発症するこ 「静かな時限爆弾」といわ 紡織工場などから排出され 司法の場ではどのような局面をむ かえているのでしょうか。

不当判決に 絶対に屈し

弁護士 谷 大阪じん肺アスベスト弁護団 真介

泉南アスベスト訴訟 アスベスト被害の国の責

基づき、原判決を取り消す」、

2006年に初めてアスベス 泉南アスベスト国賠訴訟は 任を問う

日には、地裁において、国の規 裁に提訴し、2010年5月19 面から問う訴訟として大阪地 制の怠慢が泉南地域の深刻な ト被害について国の責任を正

泉南アスベスト

訴訟高裁判

の和解も拒否しました。原告 不当にも国は控訴し、高裁で 願う原告らの願いを聞かず めた画期的な判決が出されま として、国に全ての責任を認 した。その後、早期全面解決を

こそ全面解決をと意気込んで 得られることを確信し、今度 団は、高裁で再び勝利判決を いました。

渡された判決は、耳を疑うも しかし、2011年8月25日、大 告らをばっさりと切り捨て のでした。「一審被告の控訴に 阪高裁(三浦潤裁判長)で言

だとして、国の責任を否定し

ともかわらぬご支援をよろし 解決まで闘いますので、今後 当な高裁判決を跳ね返し全面 で力を合わせ、絶対にこの不 裁判決を見据えた2陣訴訟と

くお願いします。

ました。泉南の石綿産業の実

底せず、労働者自らも防じん が労働者に防じんマスクを徹 康被害を受けたのは、事業者 経済発展とを天秤にかけたの マスクを着用しなかったから です。高裁判決は、原告らが健

最高裁で闘う1陣訴訟と、地

高裁の判決は耳を疑うもの

判決の内容は、さらに酷いも のでした。国の規制権限行使 の人が目を疑いました。 かった「不当判決」の旗に、全て 出した、誰もが予想していな 訴判決。弁護団が判決直後に 否定し、原告らの請求を全て 斥けるというまさかの逆転敗 棄却する」。国の責任をすべて 一審原告らの請求を、すべて

働者の職場自体を奪いかねな 会の発展を著しく阻害し、労 されている国民の命と健康と ば、工業技術の発達と産業社 れても、厳格な許可制とすれ 命健康に被害の発生が懸念さ の製造等によって労働者の生 のあり方について、工業製品 い、と言って、憲法で最も尊重 し、2012年3月28日に判決 判決のあとに大阪地裁で結審 ていた2陣訴訟も、この高裁 また1陣訴訟に続いて提訴し 言渡しが予定されています。 全員で最高裁に上告しました。

のです。 態や原告らの被害を正視せず 告らをばっさりと切り捨てた 経済発展を下支えしてきた原 劣悪な環境で必死に働き国の

全国から励ましの声

るわけにはいかないと、原告 もこの不当判決に絶対に屈す 声をかけていただき、原告団 りの声、原告団への励ましの 国から多数の判決に対する怒 ちひしがれました。しかし、全 勝利を確信していた原告団は、 まさかの逆転の敗訴判決に打

アスベスト被害をもたらし

5

【参考情報】

大阪じん肺アスベスト弁護団 http://www.asbestos-osaka1.sakura.ne.jp/ 大阪じん肺アスベスト弁護団『アスベスト惨禍を国に問う』かもがわ出版(2009) 宮本憲一ほか『終わりなきアスベスト災害』岩波書店(2011)

【大阪泉南アスベスト国家賠償請求訴訟】

石綿紡織工場で働いた人らが2006年 に提訴。10年5月の1審判決は、石綿粉 じんの局所排気装置設置の義務化が 遅れたなどと国の責任を認定し、原告 26人への約4億3500万円の賠償を命 令。今年8月25日の控訴審判決は原告 が全面敗訴し、上告した。

เคลาสากการการ

เหมนาการการกา

managan

SPERMINISTERS!

เทกเรคเรคหา

MULHUR.

nenne

SHAMOO

HARRIAN

NAMESANA

AND THE PERSON OF THE PERSON O

PHARMANAPARA

TANIAN TA

(毎日新聞朝刊2011年9月6日)

THE STATE STATE STATE STATE AND A REPORT STATE S



【アスベスト(石綿)とは】

天然に産出される繊維状の鉱物の総称 で、近代以降の工業化の過程で、さまざ まな用途に使われてきた。耐熱性、断熱 性、耐火性、防音性などに優れ、安価で あるため広く普及した。天井材などの建 材、水道管、自動車ブレーキ、身近など ころでは魚焼きの網やトースター、ヘア ドライヤーなどにも使われてきた。アス ベストの超微細な繊維が大気中に飛散 し、人間が吸い込むと、肺組織に突き刺 さり、石綿肺、石綿肺がん、中皮種など、 治癒困難な深刻な病気を引き起こす。

http://www.tonotv.com/members/yamasatonet/ 30)



地形的な条件な どから歴史的に 後方支援の宿命 を背負っている。 明治時代にも岩 手県沿岸津波被

害の後方支援をしていると知った時には驚いた。歴史から 学ぶことは多いようである。

さて、被災地の方々はどのように日々過ごしているのかと考 えると少々胸が痛むのは私だけではないはず。そして、収 入源の確保は今も被災地では難しい状況である。

震災から少し経った頃、大阪のフェアトレード会社「福市」 が仕掛ける東北の手仕事プロジェクト「EAST LOOP」 あおぞら財団の東日本大震災支援活動(BDF車両 「あおぞら号」の寄贈)を通じて、ご縁がつながった 「遠野山・里・暮らしネットワーク」さんから、被災地 の暮らしや風景をお伝えいただく連載コラムです。

とは、生きること」がコンセプトである。ハートのブローチの売り上げの400円は作り手の収入になる。このプロ の話を知る。当法人も現地の連絡員として参加。「はたらくこ ジェクトは、一人で行う編み物の手仕事であるが、同じ仕事をしている仲間同士の会話が弾む。はたらくことで の生きる喜びは仲間同士で共有できる。想いの重なる編み目の中にはどうやら「いいこと」が多いようである。 EAST LOOP http://www.facebook.com/EASTLOOP/



「被災地の仕事づくりと

นากหมายแหน่งสายเราการการการการการการการกา

日々の想いの編み目」

NPO法人遠野山・里・暮らしネットワーク事務局 田村 隆雅



ECOまちさわやか発電所 さわやか苑:大阪市東淀川区豊新2-15-20

介護老人福祉施設さわやか苑の屋上に太陽光パネルを設置。見学希望の方は、ECOまち ネットワーク・よどがわ(事務局:大阪経済大学地域活性化支援センターTEL06-6328-2431) にお問合せ下さい。あおぞら財団に連絡いただいても取り次ぎます。

> べさせてやりたい!」 供に安心な食べ物を食

一時、市民生協の活動

ぶらせていました。「子 数年前の自分の姿をだ

に憑かれたように参加 原発いらん!ノーモア ていた頃のこと

ました。隣同士になった女性は の若いお母さんの姿が目立ち した。女性の参加がとても多 かった!しかも、小さい子連れ 「こんなデモに一度も

のメンバーと一緒に参加しま

筋を埋めていました

どがわ"(以下"ECOまち"

日、「原発いらん!関西行動」に 3・11から約1か月後の4月16 女性がたちあがる、原発問題

"ECOまちネットワーク·よ

学地域活性化支援センター "ECOまち"で、出会いまし らの呼びかけで産声をあげた あおぞら財団とは、大阪経済大 大阪市初の市民共同発電所稼働

けど、いてもたっても 参加したことなかった

てくださった。私は、30 いられなくて。」と話し

も楽しく元気になります。 域の人たちや学生と一緒に環 の輪がうんと広がりました。地 あおぞら財団のリードで活動 道路サロンと中島大水道など、 菜の花プロジエクト・廃油で 境のことを学べることがとて 作ったキャンドルナイト・緑陰 た。ともに運営委員会のメン ーです。フードマイレージ

今、原発反対運動はさらに大き く広がりをみせています。 ふくしま!」長い長い列が御堂 そして一番うれしい取り組みは、 やか発電所』(大阪市初の市民共 太陽光発電の『ECOまちさわ 自然エネルギーのひとつである

とができたことです。2年目に 同発電所)を、みんなの力で、2 発電してくれています。 なろうとしていますが、順調に 009年12月に稼働させるこ

地域に根ざす・地産地消

動することで、より地域に根づ 今住んでいる東淀川です。 風、香り、温度、色、土地の恵み 砺波平野で生まれ育ちました 私は、散居村と呼ばれる富山の など五感で感じた故郷は、今も 〈環境とまちづくり〉を柱に行 元気の源です。第二の故郷は ECOまち"のメンバーと

緒にすすめませんか!

藤元 百代(ふじもと ももよ)

大阪市東淀川区在住。1950年富山県生ま れ。大阪よどがわ市民生協理事、ECOまち ネットワーク・よどがわ副会長CASA理 事、大阪の食文化研究会事務局長、とや まふるさと使節「自然と共生」「助け合い」 の奥の深さを学び、実践中。

一然と共生、命を守る

食や暮らしと環境について考え、行動している藤元百代さんです。 あおぞら財団とつながりある人からエッセイを寄せてもらっています



産地消をもっとめざしたい。ご エネルギーも、食も、経済も、地 いていきたいと考えています。

7

コラボレーション企画

佃連合振興町会×佃中学校

廃油リサイクルハンドソープラベル デザインコンテスト 最優秀賞が決まりました

佃連合振興町会ですすめている廃油回収をPRしようと、廃油リサイクルハンドソープの「佃オリジナルラベル デザインコンテスト」を開催しました。11月4日、佃連合振興町会、浜田化学、あおぞら財団の10名で審

査会を実施、最優秀賞1点、特別賞3点が

決まりました。最優秀賞の作品は、廃油リ

サイクルハンドソープ1000個に使われます。



最優秀賞

布施 茜音さ

地球儀を描き地域の活動から世界に思いを馳せている点が評価できます。 リサイクルハンドソープの意義をうまくイラストで表しています。活動をよく理解した上で、描いたことが伺えます。

特別賞 個連合振興町会賞 柄井 直



魚のイラストがいきいきしており、とても うまくかけています。西淀川区が面してい る海を、取り入れている点も評価できます。



とても丁寧にかけています。菜の花プロジェクトの理屈をシンプルに絵に表現しています。完成度が高く、このまますぐにラベルとして使えるのではないでしょうか。



ハンドソープでピカピカに洗った5本の指を家族に見立てるアイディアが面白いですね。絵もユーモラスで色使いも上手です。

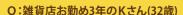
大阪市 西淀川区にある手前 が雑貨屋、奥がカフェのカマ タ商店店長です。自転車と写真、

そしてサザンオールスターズをこ よなく(?)愛するいい人です。

【カマタ商店URL】 http://www.kamatasyo uten.com/ カマタ商店の"大人の何でも相談室"出張りべら版

🦳 小売・雑貨店経営にまつわるお悩み

こんにちは、こんばんは。前号の飲食店営業にまつわるお悩みに続き今号は小売・雑貨店経営における様々なお悩みを伺って参ります。相談役は私、カマタヤスヒコが勤めさせていただきます。どうそひととき、お付き合いくださいませ。では早速お一人目の方、どうぞ~・・



「はずかしがりやで人見知りの私は・・お酒を飲んで気を大きくしないと、まともにお客様と話をすることができません・・どうすればポケットに忍ばせたウィスキーフラスコを手放す事ができるのでしょうか?」



カマタヤスト



写直はイメージです

A:人事とは思えない悩みですな・・。うむ。 お客様を思っての飲酒・・。そりゃ無愛 想より、陽気に色々お話できる店員さ んのほうが親近感も沸き、楽しい買 い物ができるってもんです。ただ初め てのお店でね、赤ら顔の酒臭い店員

が高揚感を抑えながら、ニコニコとグイグイ話しかけてきたならばどうでしょう・・。ちょいと困惑しますわね。よし、ここはひとつ思い切って・・店頭に「ほろ酔い店員の居る雑貨屋です」の看板を掲げてみてはいかがでしょ。そしてご来店のお客様皆にウェルカムドリンクならぬウェルカムウイスキーを振舞っちゃいます。おつまみもおまけしてね。一人でコソコソ飲む為の、その羞恥な小

瓶じゃ足りませんね。ドーンと誠意で溢れるフルボトルとロックグラスを携え、これから始まる素敵なお買い物に、乾杯のエールを送りましょう!・・・・と、まぁ、酒好きの相当偏った提案になりましたが、いかがでしょう。店中皆がほろ酔いで和気藹々と長居出来る、居酒屋のような雑貨屋・・・そう、居雑貨屋という新しいジャンルのもと、Kさんが沢山のお客様に慕われる日を夢見つつ、今回の相談は大成功と勝手に締めくくらせていただきます。

ちょうど時間となりました。皆様、本日もお付き合いありがとうございます。第三回テーマは「ライバル店の潰し方」「雇うなら男前」「タンデム自転車の一人乗り」を予定しており、色々なお悩みをご紹介できたらなと考えております。今回が最後かもしれませんがね・・・。 ではまた逢える日まで。 ごきげんようさようなら。



お好み焼き BON

まずは迷わず生ビール。厳しい審査を経て『キリン満点生の店』 にも指定。女性に人気の『ハートランドビール』は香り良く風味豊 かで、生とはちがった美味しさです。オリジナル『ねぎのカリカリ 焼』は、香ばしいサクサクした揚げ玉の食感が絶品。韓国料 理のメニューも豊富。『豆腐チゲ』は、まろやかなダシに締りのある 辛さで、冷たいビールがすすみます。宴会もできる2階には自分で

名物「ねぎのカリカリ焼!」 これははずせない

BON

スタッフ御用達の「うまいビールの飲める店」を3軒ご紹介。 西淀川はうまいビール&うまいアテを出すお店がいっぱいだぁ!

所西淀川区千舟2-7-32

休水曜

営 11:30~13:30 17:00~23:30 (土日祝は夜のみ営業)

(イラスト:とりやまひろこ)

306-6471-2285

注げるビールサーバーも備えています。ご 主人のモットーが「衛生」「素材」「誠 意」というのも納得のお店です。

居酒屋 清

所西淀川区千舟2-3-5

休日曜

営17:00~23:00

206-6474-8059

HPhttp://osaka.dokonet.co.jp/ shop/1922263/index.html



ほくほくコロッケ

町酒場 ハイタニ

所西淀川区姫里1-26-11

休日曜·祝日

営17:00~25:00

306-6471-6926

HP http://d.hatena.ne.jp/ machisakabahaitani/

清に来たらこれ! さつま地鳥を使った『鳥のたたき』



生ビール中ジョッキが450円と良心的な値段。人気メニューさつ ま地鳥を使った『鳥のたたき』は、生姜を効かせた熊本のたまり 醤油が、肉のうまみを引き立てます。店内に何気なく飾られたタ イガーズグッズ、セレッソ大阪のステッカー、マスターの顔の入った!? ポスターは、全部お客さんが持ってきてくれたとか。その人望の厚 さから、財団のある千舟連合会長も務めるマスター。いつもにこ にこかわいらしい奥さんと二人三脚できりもりしています。

町酒場 ハイタニ

サッポロのラガー瓶ビールをグラスにそそぎ、ぐびっと一飲み。 ありますねえ~、ビールにあう品々。口の中にうまみひろが る「ホルモン煮込み」、サクッとおいしい「手づくりピザ」、ど んぶりで出てくるダシたっぷりの「肉豆腐」。失代の居酒 屋「灰谷」閉店から7年の時を経て、2年前に息子さん

復活。区内の飲食 店と連携して「ビ アフェスタ」や 「島バル」を開 催するなど、地 域を盛り上げる ホットなお店です。(



サクッと手づくりピザは何枚でもいけそう



ありがとうございます

(2011年9月・10月 敬称略・順不同)

●入会

●寄附·寄贈者

長沼 光世

浅井 真二

左成 志朗

野中 斟明

水鳥 仁美

山野 純平

谷 大輔

智哉

天谷 純

小岩

小寺 伸幸

●お助けボランティア

林 公則 社会教育推進全国協議会

雨宮 洋美

大阪府

松岡 弘之

粟屋 かよ子 島田 克彦

中国環境問題研究会

大阪市立淀商業高等学校

浅井 真二 吉田運送

清水 万由子

何小 ハ田」

津留崎 直美 川崎 美栄子

宮崎 悦子

西川 日奈子

読者の声

山本 康子さん

ガールスカウト大阪府第26団リーダー

私の一番幼い頃の西淀川の記憶の風景は、まだ家の前 は舗装されておらず、雨が降ると必ず水たまりができ、土

を掘るとミミズが出てきました。車の通行も少なく、夏には近所 の人たちが夕方にみんな道路に出てきて、家の前に縁台を出して涼んでいました。

近所のおじさんはステテコ姿でゆったりとした時間を過ごしたりしていました。 ところで先日、私の所属するガールスカウト26団のスカウトの保護者とおしゃべり をしていた時、 "ゴミヤマ"と言うなつかしいワードを聞きました。それは、小学校の 頃に使っていた現在の西淀公園の通称でした。今思えば環境状態の悪さを表す言 葉ですよね。環境が悪くなるのはすぐだけど、良くするにはかなりの時間と努力が必 要だと思い知らされます。

子供の参画活動を通じて、団の子供だけでなく学童保育の子供との関わりをもっていると、大人の責任の重さを悲しいほど痛感します。毎年、10月恒例の淀川のハゼ釣り大会。昔は子供が当たり前のようにかわで遊んでいたのに、今や、初めて参加する子供はエサになるゴカイを触れなくて、涙目になったり・・・・。私の今の活動の目標は淀川で子供たちと泳げたらな~と。

そんな日がいつか来るといいな、なんて思っています。



西淀川菜の花プロジェクト

~エコでつながる西淀川~



【廃油回収量】 総合計5,973ℓ

(2009年7月から2011年10月迄)

大阪府立西淀川高校等の 教育関係施設や佃連合振 興町会等、地域での廃油 の回収をすすめています。



読者の声募集

会員のみなさまの日でろの活動や、アピールしたい事、またはあおぞら財団へので意見や、りべらので感想、あふれる西淀川愛など、多種多彩な原稿を寄せていただければと思います。文字数は200字です。原稿は、表題を「会員コーナー投稿」としてE-mail (webmaster@aozora.or.jp) またはFAX (06-6478-5885) でお送りください。皆さまので参加をお待ちしております。



緑道散歩

西淀川区内を貫く全長3.8kmの大野川緑陰道路。 区民いこいの緑道の風景を紹介します。

秋から冬の実りの季節、生えている数は5本ですが、たわわに実る鮮やかな赤がはっと目を引くピラカンサ。ムクドリやツグミの好物です。25年ほど前の緑道の植生調査にはピラカンサの記録はありません。野鳥のフンから発芽したのか、だれかが植えたものなのか。人間もこの実を食べる事ができたなら、緑道歩きもより楽しくなるのでしょうが、残念、食べられないのでクリスマスの飾りにでも使いましょう。





りぐら No.123 2012年1月号(季刊1日、年4回発行)

発行所:公益財団法人公害地域再生センター(あおぞら財団)

編集人:鎗山善理子、小平智子

〒555-0013 大阪市西淀川区千舟1-1-1あおぞらビル4階

TEL 06-6475-8885 FAX 06-6478-5885

http://aozora.or.jp/ webmaster@aozora.or.jp

デザイン:(株)バード・デザインハウス

定価:一部400円(郵送料込)

会員の購読料は会費に含まれています。

本誌掲載記事の無断転載を禁じます。





スタッフツィッター 編集後記



廃油回収を始めてから、家で揚物をするようになりました。まま揚げたての美味しいこと。美味しさの前に揚物の手間もどこへやら…。使った油は専用のポットに入れて溜めるのですが、貧乏性が頭をもたげ何度も使ってしまうので、結局一度も提供できていません。ジレンマを感じる今日この頃です。



ヤレサー、伏見一下ればーイナー、淀とーはぁ〜あぁ、いーいいやじゃあえぇ♪「淀川三十石船舟唄」の一節。過日、高槻で開催された全国大会で唄いました。京都大阪間を船で行き来していた頃に思いを馳せ、唄はヘタでも気持ちだけは、なりきり船頭さん。そして今日も淀川のそばで働き暮らす私です。



あおぞら財団は 「まちづくり」「資 料館」「環境学 習」「環境保健」 「国際交流」の5 分野で活動して います。

ここでは活動の 様子を写真でお 伝えします。

大気汚染経験情報発

信事業北京の街角・健

康 器 具 で 日 中 交 流

(2011.10.29)



お知らせ

【日本野鳥の会大阪支部との共催】

▶矢倉海岸定例探鳥会

日時:1月7日(土)、2月4日(土)、3月5日(土)、4月2日(土)毎月第一土曜日 9:30~12:30頃(現地解散)

集合:阪神電鉄西大阪線「福」駅改札口、解散矢倉緑地公園 場所:矢倉緑地公園他

●あおぞら財団「ボランティアの日」

43号線出来島小学校の測定局前(2011.10.25)

日時:1月6日(金)、2月3日(金)、3月2日(金)、4月6日(金)毎月第一金曜日 9:30~17:30(応相談)

場所:あおぞら財団事務所内

(随時ボランティアは受け付けているのでご興味ある方はご連絡ください)

~世界で一つ、私だけのかわいいせっけんを作りましょう~

●てづくりせっけん教室

日時:2月23日(木)「みかんせっけん」 4月26日(木)「ドライハーブせっけん」 6月28日(木)「アロエせっけん」 10:00~12:00

場所:あおぞらビル3階グリーンルーム

参加費:1回2,400円

2日前までのご予約ください。



【1F】地域交流スペース「あおぞらイコバ」

会議、ギャラリー、コンサート、上映会などにご利用いただけます。 午前:1,000円/午後:1,300円/夜間:1,300円/全日:3,000円 【5F】西淀川·公害と環境資料館(エコミューズ)

西淀川公害や環境について、地域の歴史などが知りたい人は ぜひお越しください。

開館日月曜日と金曜日(10:00~17:00)/要事前電話予約

●いずれも、予約・お問い合わせは4F事務所へ

あおぞら財団への寄附や賛助会費は、寄 附金控除として所得から控除されます。

●賛助会員 会員の方には機関紙な どをお送りします。

【年会費】個人:年一口5,000円、学 生:年一口2,000円、法人・団体:年一 □10,000円

●会費・寄附の振込先

- *郵便振替口座 00960-9-124893 加入者名:あおぞら財団
- *三菱東京UFJ銀行 歌島橋支店 普通 3764689 口座名義:あおぞら 財団賛助会員
- *りそな銀行歌島橋支店 普通 5288117 口座名義: あおぞら 財団賛助会員



あおぞら財団とは

1960年代から問題となった大気汚染公害によって、多くの人が健康被害を受けまし た。その責任を問う西淀川公害裁判(1978~1998)では公害患者が勝利しました。患 者は「手渡したいのは青い空」を願い、裁判の和解金の一部を使って1996年にまち づくり組織・あおぞら財団を立ち上げました。まちづくり・資料館・環境学習・公害患 者の保健・国際交流の事業を行い、持続可能な地域づくりに取り組んでいます。 〒555-0013 大阪市西淀川区千舟1-1-1あおぞらビル4階(TEL)06-6475-8885 (FAX) 06-6478-5885 電子メール:webmaster@aozora.or.jp http://aozora.or.jp/



- ●JR東西線御幣島駅⑪出口すぐ
- ●阪神電車姫島駅より徒歩10分
- ●JR神戸線塚本駅より徒歩15分